

聖アンデレ教会のみなさま

平和

礼拝（公禱）再開に向けての教書が高橋宏幸東京教区主教より発信されました。

これを受けて、東京教区の各教会・礼拝堂では再開の準備を進め、長らく休止してきた公禱を7月以降順次再開してゆくこととなります。聖アンデレ教会の公禱の再開の日程が決まりましたら改めてみなさまにお伝えいたします。一般的に、公禱とは、教会が、あらかじめ時と所を公にして集まり、祈禱書を用いて、神の民である信徒・聖職がともに心をあわせて行う礼拝のことです。それは、わたしたち教会のこの世界での使命、宣教と奉仕あるいは共育と交わりという役割を端的に表現しています。

聖アンデレ教会でも、教会委員会を中心に、今回の教書、その他の教区の指針などをふまえて、様々な工夫を加えて考えながら準備を進め、礼拝を再開してゆきます。

しかしながら、ワクチンや特効薬が備えられるなどし、感染症が収束するまでは、従前のように、それぞれが思うままに集まり、一堂に会して祈りと賛美をささげることができないでしょう。それまで、今しばらくわたしたちには、神さまと人びとに対する愛に基づいて、それぞれの忍耐と工夫が求められるでしょう。

わたしたちは、どのような状況にあっても、共同体の信仰の要である神との祈りによる交わり、人びとを神のいのちと恵みを分かちあうものとして大切にすることを忘れて時を過ごすことはあり得ません。

聖アンデレ教会での礼拝の再開を前に、新たなお願いを広くみなさまにお伝えし、礼拝に加わる準備や心構え、また礼拝に加わらないことについてもお知らせをさせていただくこととなると思います。そしてさらに礼拝以外の教会の集まりの再開に向けて、どうぞみなさまのご理解ご協力を、そして何よりみなさまのお祈りを切にお願いいたします。

神さまの恵みが日々ますます豊かにみなさまの一人おひとりの上に。感謝

2020年6月13日

牧師 司祭フランシス下条裕章